

今後につなげたい

男女共同参画の動き

行動計画
策定から
1年を迎えて

男女がともに認め合い、支え合う社会を目指す出雲市。昨年3月には、地域や家庭、職場などでの具体的な取り組みの指針となる「出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」を策定しました。この計画では、意識づくりや推進体制の整備などについて、平成21年度までの計画と目標値を設定しています。

市民・地域・学校などへ行動計画の内容を幅広く呼びかけ、支援を行うことで、広がりつつある活動の波。今回は、それぞれで行われている取り組みの中から、いくつかを紹介します。



湖陵コミュニティセンターでは、県の男女共同参画サポーターによる寸劇と、クイズなどを交えた参加型の講演会を開催（1月13日 湖陵コミュニティセンター）

地域では

それぞれの地域での組織づくりと、取り組みの呼びかけを行っています。地域単位でまちづくりを考える動きが、少しずつ出てきています。

湖陵コミュニティセンター「男女共同参画まちづくりシンポジウム」を1月13日に開催。「男だから」「女だから」の枠組みを見直し、「人」として認め合うことを学びました。参加者のアンケートでは、「男女共同参画川柳は面白く、理解しやすかった」「男性、女性ではあるが、やはり一人の人間として認めることが大切かなと感じました」などの声が寄せられました。

市民の動き



男女共同参画のまちづくり実行委員会が主催した「男女共同参画フェスタ」でのきゅりの早切りコンテスト。男女共同参画×クイズなどで楽しく学びました（6月4日 平田ふれんどりーハウス）

男女共同参画のまちづくり実行委員会をはじめとする市民グループによる活動が年間を通じて行われました。講演会やトークショー、男女協力しての料理づくりなど、内容は幅広く、市の補助金を活用した取り組みも数多く行われました。

教育現場では

子どもたちに男女共同参画の意識を正しく伝えるためには、教育現場で日ごろ接する職員の理解を深めることも大切です。そのため、幼稚園・小中学校の教職員を対象に研修会を開催しました。また、各学校・園では、男女共同参画を含む人権尊重の取り組みも独自に行われています。

市では

仕事と家庭の両立を支援する環境づくりとして、平成18年度中に保育所4園を新設、放課後児童クラブを2か所開設し、受入体制の充実に努めています。

また、子どもの学校行事に保護者が参加しやすいよう、職場への働きかけも行っていきます。

さらに、今後の施策の参考とするため、育児・介護休業制度の実施状況など、各事業所における男女共同参画の取組状況を調査しました（調査結果は、後日お知らせします）。

「活用ください」 「出前講座」

地域や会社、学校などの集まりで、男女共同参画についての学習会をする際の講師を派遣しています。18年度は10月から1月末までに11回実施しました。希望の方はくすのきプラザ（出雲市女性センター）2055（へ）相談ください。

出雲市男女共同参画ネットワーク会議

「あなたもわたしも ともに輝くまちづくり」

市内各分野で男女共同参画に取り組む市民が一堂に会し、行動計画に基づく取り組みの検証と、これを踏まえた次年度への活動に向けての情報交換などを行います。どうぞご参加ください。



とき / 3月11日（日）13:00～16:30

ところ / ビッグハート出雲

内容 / 13:00～ 開会・一行詩表彰式

13:30～ 基調講演

「仕事と家庭の両立をめざして」

平成18年度ファミリー・フレンドリー企業表彰
厚生労働大臣優良賞受賞

（株）サタケ 人事部長 木谷博郁さん

14:35～ パネルディスカッション

（パネリスト）

原 敦代さん（家庭：PTA） 佐々木安江さん（地域：市民団体）

米原 伸夫さん（職場：会社役員） 大森 広子さん（教育：小学校長）

（コーディネーター）

江角 健治さん（出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会副会長）

（スーパーバイザー）出雲市長 西尾 理弘

今後の取り組みにつなげていくためには、男女共同参画の取り組みは、すぐに成果が現れるものばかりではありません。しかし、これからも、市民一人ひとりがいきいきと暮らせる「男女共同参画」のまちづくりを

目指した、一歩ずつの歩みが大切です。この歩みをさらに着実なものにするために、これまでの活動状況を発表しあう「出雲市男女共同参画ネットワーク会議」を開催します（左欄）。講演会のほか、地域などの現状やこれからの課題などについて、意見交換を行います。

あなたの周りでも男女共同参画の取り組みを広げるためのヒントがたくさん見つかるはずです。ぜひ、皆さんお出かけください。

男女共同参画についてのおたずねは
市民活動支援課
(6528)



檜山小学校の6年生と保護者、教職員が参加した研修。「自分」と「他人」がそれぞれ違うこと、それぞれ認め合うことの大切さを学びました（1月26日 檜山小学校）